

学校通信

1

2023 JAN.
第 236 号

学校生活における大切なお知らせです

学校長からのメッセージ

新年おめでとうございます。

新しい年をどのように迎えられたでしょうか？「一年の計は元旦にあり」と言われていますが、それぞれが目標を定め、そこに向かって歩める一年でありたいと思います。同時に、今の自分にふさわしい目標であるのか、頑張ることが自分を委縮させてしまわないかも考えておきましょう。というのも、本校では、秋から年初のこの時期、多くの中学生の個別入学面談を行っており、中学生たちが目の前の限られた世界に日々苦しんでいることをつくづく感じているからです。

私のささやかな体験をお話ししますと、以前、子どもたちのスポーツやキャンプを行うウエルネス部門の所長をしていた時のことですが、関西のチームが一堂に集まるサッカー大会の説明会がありました。通常はサッカー担当者が行くのですが、都合がつかず私が行くことになりました。千人も入るような大ホールで周りには体育会系にみえる男性ばかりでした。説明を聞くだけなのですが、男性ばかりの環境が苦手な私は会場の空気感に座っていることさえ苦痛でした。その後再び、説明会に行かなければいけないことがありましたが、気持ちは頑張ってみても足がすくみ、どうしても会場に入ることができませんでした。

生徒たちもこのような体験をしてきた人が多いと思います。日々の中でどうしても頑張らざるを得ない場面があります。頑張った結果、達成感に満ち溢れることもあるでしょう。でも頑張ることで自分の心や身体が悲鳴をあげることもあります。そんな時は、その場面を避けたり、辞めることも必要だと思っています。学校と家庭の狭い空間軸と時間軸の世界しか見えない中で悩む子どもたちに、実は成長や環境の変化と共にふさわしい選択肢がたくさんあることを伝えたい。今の苦しい世界が全てでなく、自分が安心して過ごせる“場所”がある、自分らしく生きられる場所が必ずあると。私たちはその場所へ繋ぐ役割を果たしたいと改めて思っています。

「YMCA に出願を決めて昼夜逆転がなおった」「リビングに来て一緒に笑うようになった」などの声を聴きます。誰もが、自分らしくいられる居場所を見つけられる一年でありますように。

神様に生かされていることが気づける年でありますように。

(校長 鍛治田 千文)

行ってあなたがたのために場所を用意したら、また戻って来て、あなたがたをわたしのもとのに迎える。

ヨハネによる福音書 14 章 3 節



Y M C A 学院高等学校が、皆さんにとって “かけがえのない場所” となるための「3つの約束」

- | | | |
|-------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 1) 自分を大切にします | 2) 自分と同じように周りの人を
大切にします | 3) 自分の学びをあきらめず、
自ら学ぶ姿勢を大切にします |
| ・一人で悩まず相談する
(助けてもらう) | ・周りの人の学びを大事にする | 例えば、 |
| ・法律を守る | ・気持ちよくお互いが過ごせるよう
に気をつける | ・スクーリングに取り組む |
| | | ・学校とつながる (情報に触れる) |

新型コロナウイルス感染防止のためのお願い

新型コロナウイルスにかからないためには、自分の健康に気を付けることが一番です。
また、学校は多くの人が集まる場所ですので、まわりの人にも配慮し、次の1~10のことを守ってください。

1. 自宅で検温してから学校に来てください。37.5度以上あるときは通学できません。
学校の入り口で、検温と消毒を必ずしてください。
2. 少しでも体調が悪いときは、学校に電話をして、無理せず休んでください。
休んだスクーリングについては、後で担任より連絡します。
3. マスクは必ずつけてください。マスクをしていないとき、37.5度以上の発熱があるときは学校には入れません。
4. 必ず、手洗い・消毒をしてください。(学校に入る時やトイレの後、食事の前は消毒液を使ってください)
5. 校内で食事をするときは、人と向かい合わないよう、静かに食べてください。
6. 毎朝、机と椅子の消毒作業を行っています。必要な時はいつでも教室にある消毒液とペーパータオルを使ってください。
7. できるだけ人から1メートル以上の距離を取ってください。
8. 階段を使ってください。エレベーターに一度に乗れるのは4人までです。
9. 休み時間は大きな声を出さず、ふつうの声で話してください。
10. 感染したり、濃厚接触者になったらすぐに学校に電話してください。また、心配なことや不安なことがあれば、学校に連絡してください。

【重要】日常生活で気をつけてほしいこと

みなさんが外出する際は、事故や犯罪に巻き込まれず、安心・安全な生活を送るため、次のことを常に心がけてください。

- ① 出かけるときは「どこへ・だれと・いつまで(帰宅時間)・用件」を保護者(家族)に伝えてください。
- ② 法律を必ず守って行動してください(特に無免許運転、喫煙、飲酒、薬物乱用、その他未成年禁止事項は絶対にしないでください)。
- ③ 時間に余裕を持って行動してください(いそがない、あせらない、無理をしない)。
- ④ 必要な人への報告・連絡・相談をこころがけてください(保護者や学校の連絡先を確認しておいてください)。
- ⑤ 命はひとつだけです。安心・安全をいつも心がけるようにしてください。

みなさんの健康と平安、そして豊かな成長を心より祈っています。

クリスマス献金のお願い

クリスマス献金にご協力をお願いいたします。大阪 YMCA のクリスマス献金は、国際協力、国際奨学支援、青少年活動支援など、様々な支援活動に役立てています。南 YMCA(天王寺区)でも、社会課題をテーマに学び考える会、里親と暮らす子どもたちとのキャンプ、子育て支援、貧困・差別・人権を考える国際交流など、クリスマス献金によって毎年プロジェクトが実現しています。これらの活動を継続するためには、クリスマス献金による皆様のご支援が必要です。

あなたのご支援がYMCAのプログラムを通して多くの笑顔につながります。どうぞ、ご協力をお願いいたします。

☆受付期間：2022年11月15日（火）～2023年1月末日

☆献金方法：以下のいずれかの方法をお願いいたします。

①クリスマス献金袋(封筒)に入れてYMCA学院高校の窓口へお持ちください。

②クレジットでも献金いただけます。<https://kifu.fm/osakaymca/form.php>

★献金の際は「寄付の使途」から「クリスマス献金」と「みなみ」をご選択ください。



2023 年度前期にむけて 5 つのコース説明会

グローバル、健康スポーツ、進学、マイスペ+、Y リンクの 5 つのコースに関心のある生徒・保護者のみなさんは、この説明会に参加してください。

日 程：3月6日(月) 14:30～15:30

場 所：5階実習室 & オンライン

内 容：2023 年度前期の 5 つのコースの目的や活動について

申 込：後日さくら連絡網で送る URL から申し込んでください。

教務からのお知らせ

テストにかかわる大切な書類を送ります

☐ 1月18日（水）に下記の書類を送ります。

①後期最終学習状況報告（個人別）

②単位認定テスト受験資格確認票（個人別）

③単位認定テストの実施方法および筆記式テスト出題範囲等一覧

④筆記式テスト日程／時間割

⑤レポート解答／記述例集

⑥特別活動参加時間数（個人別）

テストを受ける資格があるかどうか、テストの方法、テスト範囲、教科書の持ち込みができるか、など確認しましょう。

単位認定テスト 「筆記式テスト」

☐ 日 程：1月30日(月)、31日(火)、2月1日(水)、2日(木)、3日（金）

☐ テストの時間や教室は「単位認定テスト受験資格確認票」（上記②）に書いています。

☐ 持ち物

①生徒証

②筆記用具

③単位認定テスト受験資格確認票

④持ち込みが許されているもの（上記③「筆記式テスト出題範囲等一覧」を見てください）

□注 意：テストの時間割は、スクーリングの時間割とはちがいます。

●「単位認定テスト受験資格確認票」にある日時に受験できないときは？ ● テストに遅刻や欠席をしたときは？

□2月6日(月)、7日(火)の「追テスト」を受験してください。

□「追テスト」の受験申込は、職員室でしてください。

「筆記式テスト」が不合格になったとき

□「筆記式テスト」が不合格だった人は、2月24日(金)の「再テスト」を受験、または「再テスト課題」を提出してください。

□「再テスト」受験・「再テスト課題」提出は、1講座につき1,000円必要です。

□「筆記式テスト」の結果は、2月16日(木)に送ります。

テスト日が休校になったとき

□テスト日が休校になった場合、その日のテストを2月6日(月)に、同じ時間割で行います。

その場合、追テストは、2月8日(水)に変更になります。

3月卒業予定の皆さんへ

□高校を卒業するための条件は次のとおりです。

①必修科目の履修 ②74単位以上の修得 ③30時間以上の特別活動参加 ④高校に3年以上在籍

これらのうち1つでも欠けると卒業できません。すでに就職が内定していたり、大学に合格していても卒業はできません。

□3月卒業予定で、上記の①と②の条件を、満たしていない場合、「卒業予定の意思確認書」を提出した人に限り、『卒業認定の特例』（『2022年度版学務の手引き』P.9）を行う場合があります。

該当する人には連絡をします。

□特別活動の参加時間数が足りない人は、担任に確認し充足しましょう。

□卒業認定までの日程等については1月20日(金)送ります。

2022年度後期卒業礼拝

2022年度後期卒業礼拝は下の日程で行います。卒業決定者には、後日詳しい案内を送ります。

□日 程：3月9日(木)

□場 所：大阪YMCA会館2階ホール

2023年度 前期講座登録について

□ホームルームを行います。

日 程：3月13日(月)（特別活動1時間）

内 容：①今学期の成績表 ②講座登録について説明 ③担任と講座登録の日時の予約

□2023 年度前期 講座登録

日 程：年次ごとに、下記の通りで開催します。

2・3 年次生	3/15(水)終日、3/16(木)午後、3/17(金)終日
1 年次生	3/20(月)終日、3/22(水)終日

注 意：2023 年度の施設設備費を期日（3 月 6 日(月)）までに納入していないと、講座登録はできません。

進路支援からのお知らせ

「調査書」「推薦書」の発行について

□大学・短期大学・専門学校に出願する際は、高校が発行する「調査書」が必要です。

各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、「調査書」が必要な人は、必ず担任を通して早めに申し込んでください（申し込みから発行まで、1 週間かかります。1 通 300 円）。

□発行希望日の 2 週間前までに記載事項を学校に報告してもらう必要があります。詳しくは 9 月 22 日（木）に再送信したさくら連絡網で確認、または担任まで尋ねてください。

□「推薦書」が必要な場合は、作成に 1 週間ほどかかりますので、余裕をもって担任まで申し込んでください。

大学入学共通テストに出願した皆さんへ

□共通テストの試験実施日は下の日にちです。しっかり準備をしてください。

日 時：2023 年 1 月 14 日(土)・15 日(日)

□受験票は国公立大学の 2 次試験および入学手続きの際に必要なとなりますので、試験終了後も保管しておいてください。

□共通テストの受験者は、その後の国公立大学 2 次試験や私立大学の共通テスト利用入試の出願に備え、各自で自己採点をする必要があります。そのため、試験の際に自分の解答を必ず問題用紙に控え、持ち帰るようにしてください。正解および配点は、実施日翌日の新聞（朝刊）にそれぞれ掲載されます。インターネットで調べることもできます。

進研模試の実施について＜2 年次生対象＞

□下記の通り大学入学共通テスト早期対策模試を実施します。大学入学共通テストの受験予定がなくても、大学受験に向けての重要な全国規模の模試ですので、大学入学を考えている生徒は必ず受験してください。全てマーク形式の試験なので、大学入試に向けての今の自分の位置が把握できます。今後の正確な進路サポートに必要なデータとなります。受験科目をまだ確定していない人は英語と国語だけでも受験をしておいてください。

□申込締切：1 月 6 日（金）

□実施日：2 月 8 日（水）

□受験料：3,140 円

□申込方法：<https://forms.gle/32GdDgD5h2HNdobh6>

適性診断＜全年次対象＞

□下記内容の適性診断（有料版）を実施します。進路選択に迷っている人、自分の強みや特性を知りたい人は、ぜひ受験してください。とくに、来年3年次生になる人は、ぜひ自分のことを知るためにも、受験することをおすすめします。今回は2種類の適性診断から選んで受けることができます。

□内 容：「進路適性検査わくわく」（新2年次生におすすめ）

これから進路のことを考え始める人向けの適性診断です。

「進路適性検査 DSCP」（新3年次生におすすめ）

進路状況の多様化に対応し、13の大学・短大分野、11の専門学校分野、11の職業分野のすべてについて、総合的な進路適性を判定します。

□日 時：3月6日（月）13:00～、3月27日（月）13:00～

□場 所：本校教室（試験会場は当日1階に掲示します）

□費用と特別活動認定時間：「進路適性検査わくわく」（¥1,000-）1時間

「進路適性検査 DSCP」（¥1,100-）2時間

□申込方法：<https://forms.gle/Gm87ZS9t5a3HEqx7>

（右のQRコードからも申し込めます）

□申込締切：2月17日（金）



[<こちらをクリック>](#)

就職＜3年次生対象＞

＜学校紹介で就職する場合＞

□求人票の閲覧は随時可能です。職員室で担任もしくは進路担当者まで申し出てください。

（学校のパソコンで求人票を閲覧できます）

□関心のある会社があれば応募前職場見学に参加するようにしてください。

□応募は会社によって提出日が異なります。

□就職活動では、誓約書（就職希望表の裏面）を提出する必要があります。

□内定を受けると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。

□応募前見学や履歴書は標準服やスーツ、それに準じた服装が必要です。各自で用意をしておいてください。

□履歴書の写真（横3cm×縦4cm）が必要となります。各自で用意してください。

（服装は標準服やスーツ、それに準じた服装）

生徒支援からのお知らせ

カウンセリングスペース

□下書いてある期間にカウンセリングを受けることができます。

利用希望の方は担当の藤原まで相談をしてください。

現在予約が混みあっています。予約を希望の際は早めに予約を取ってください。

○1月の開室日：（月曜日）1月16日・23日・30日

（水曜日）1月11日・18日・25日

（金曜日）1月6日・13日・20日・27日

○時間：14:00～16:50（内50分）

○担当：藤原 未帆 (FUJIWARA, Miho)

○カウンセラー： 月曜日／川野 敬子 さん (KAWANO, Keiko)

水曜日／芝原 かつら さん (SHIBAHARA, Katsura)

金曜日／道嶋 公子 さん (MICHIJIMA, Satoko)

ほごしゃ Y2 プラザ

□本校では、半期に1度「ほごしゃ Y2 (わいわい) プラザ」と題し、保護者交流会を開催しています。

本校の生徒の保護者として、日々家庭内でのお子様との接し方・成長の見守りなどについて、ほかの家庭・保護者の方と話し合う中で、自分自身の気付きやお互いが認め合うことができれば、と思います。

また、教職員も保護者のみなさまと共に、ご家庭や生徒の皆さんに寄り添った指導・支援を実現していくための学びの時間も持ちたいと考えております。初めての方も安心して、是非ご参加ください。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。



□日 時 1月21日(土) 13時00分～15時00分 (12時30分より受付開始)

□場 所 Y M C A 学院高等学校 201・202 教室

□内 容 第1部：教育アドバイザー原田孝先生による講話

第2部：テーマにそったグループワークと交流

□申 込 下記のアドレス・右のQRコードから申し込みください。

【<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd4ErwxRxxqR4rJwYsCAKJJkAhA3VhjiXGLcgGZxNYOojXOzQ/viewform>】

※申込締切：1月20日(金) まで

□担当者：二宮・藤原

特別活動

□卒業するためには、特別活動に30時間以上参加する必要があります。

くわしい内容は、「さくら連絡網」を読んでください。

参加の申し込みは「さくら連絡網」で送られる URL からできます。

特別活動	日 時	場 所	特別活動 になる時間
進路支援部 主催のガイダンス	「進路支援からのお知らせ」を見てください		
バイブルアワー	1月12日(木) 15:00～15:30 1月19日(木) 15:00～15:30 1月26日(木) 15:00～15:30	学 校 & オンライン	2回出席で1時間

□次の活動も特別活動になります。

特別活動	学校に提出するもの、注意すること
大学・短大・専門学校等の オープンキャンパス	① 申請書 (職員室にあります) ② オープンキャンパスでもらった資料や担当者の名刺 (オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像)
企業説明会	① 申請書 (職員室にあります) ② 企業説明会でもらった資料や担当者の名刺 (オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像)
映画・アートをみよう ～校外芸術・映画鑑賞～	① 申請書 (職員室にあります) ② チケット半券または DVD レンタルのレシート (インターネットでみた人は、みたことがわかる画像) 注意：一つの映画・展覧会で特別活動2時間です。18時間まで認定。

本校ホームページの『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』にのっている映画・ 展覧会を鑑賞してください。	
『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2023 年 1 月)  <こちらをクリック>	『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』過去リスト (2019 年～2022 年 12 月)  <こちらをクリック>
『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2019 年以前の全映画リスト)  <こちらをクリック>	

事務室からのお知らせ

冬期休暇に伴う事務取扱について

- ☐ 12 月 29 日(木)から 1 月 5 日(木)まで、事務の取り扱いはありません。
- ☐ 通学割引証や遠隔地への旅行などに必要な学割については、12 月 26 日(月)までに申し込んでください。12 月 26 日に申し込んだものは 12 月 28 日(水)に渡します。即日発行はできません。

2022 年度（今年度）生徒証明書の再発行について

- ☐ 後期単位認定テスト受験時には生徒証が必要です。紛失等で生徒証がない場合、下記を準備して、職員室で申し込みをしてください。発行は受付から 3 日後です。（土日祝日を除く）
 - A. 証明書発行願（職員室に設置しています。また『学務の手引き 2022 年度版』の巻末にもありますので、コピーして使用してください。）
 - B. 写真（タテ 3.0cm×ヨコ 2.5cm）
 - C. 発行手数料 500 円（今年度再発行の場合のみ）

新年度事務手続きについて

- ☐ 2023 年度も在籍する人は、次の①・②の手続をしてください。
 - ① 2023 年度施設設備費 40,000 円を納める。
 - ② 生徒証明書用の写真を提出する。
- ☐ 手続きの詳しい内容は 2 月中旬に案内を送ります。施設設備費は次ページに書いてある納入期限までに納めてください。（「休学」「留学」の場合も施設設備費を納める必要があります。）

2023 年度施設設備費（40,000 円）の納入について

☐ 納入金額：40,000 円

☐ 納入期限：3 月 6 日(月)までに納めてください。

☐ 施設設備費を納入した人は、2023 年度前期の講座登録ができます。また、施設設備費を納めていない人は、退学になる場合があります。

☐ 施設設備費の延納手続きはできません（納入期限は変更できません）。必ず 3 月 6 日までに納めてください。

2023 年度生徒証明書について

☐ 「2023 年度施設設備費」納入の案内と一緒に、証明写真提出用紙(写真を貼る用紙)を送ります。

写真を用意しておいてください。

(証明写真：証明用・背景なし・タテ 3.0cm×ヨコ 2.5cm・1 枚)

初回の発行は無料です。(再発行は有料)

タテ 3.0cm
×
ヨコ 2.5cm

住所等変更手続きについて

☐ 住所や電話番号などが変わったときは、すぐに①～④の手続きをしてください。

①「各種変更届」に必要事項を書いて、保護者の印鑑を押して職員室へ提出する。

※「各種変更届」は、職員室にあります。

②生徒証用の写真を職員室に提出する。(新しい生徒証を発行します。)

③手紙などの郵便物が新しい住所に届くように、郵便局に転居届を出す。

④通学経路が変わる場合は、①の「各種変更届」と一緒に「通学割引証申請カード」を提出する。

※プラスチックのケースに入っている「通学割引証申請カード」を新しく発行します

(発行には 2 日かかります)。

QR コードから、インターネットで転居届を出すこともできます⇒⇒⇒



[<こちらをクリック>](#)

進学・就職等に必要な証明書発行手続きについて

☐ 「証明書発行願（進学用・就職用）」の記入前に、必ず担任と相談してください。

特別な事情が無ければ①窓口申込で証明書発行の手続きをしてください。

担任と相談が済んでいて、事情がある場合は②郵送申込も可能です。

※電話・FAX やメールでは申し込みできません。

☐ 証明書発行までに 1 週間かかります。下記の表を確認して手続きしてください。

①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参して担任と相談後、「証明書発行願（進学用・就職用）」を記入してください（保護者の署名と押印が必要です）。記入後の書類に担任の確認印をもらってから職員室へ手数料を添えて申し込んでください。

②郵送申込：『学務の手引き 2022 年度版』（P.39）の「証明書発行願（進学用・就職用）」をコピーして記入押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。

※郵便が届いた日が受付日となります。発行に時間がかかりますので、余裕をもって申し込んでください。

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (進学用・就職用)	300 円	受付から 1 週間後 (土日祝除く)	300 円	受付から 1 週間後 (土日祝除く)
調査書					
推薦書		500 円		1,000 円	

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1～2 通まで	84 円	+260 円
3～5 通まで	94 円	
6～10 通まで	140 円	

各種申請書に証明記載・証明書添付が必要な場合

□各種補助金や奨学金（都道府県、市区町村、民営団体）などの申請書に、在学証明等の記載または別紙証明書添付が必要な場合があります。その際は「証明書発行願」にて申し込みをしてください。各種補助金や奨学金などの申請時に証明が必要な場合は、以下 A～C を取りまとめて申し込みをしてください。

A. 証明書発行願

（『学務の手引き 2022 年度版』の巻末にあります。コピーして使用してください。）

※「提出先」と「理由」も明記してください。

B. 補助金・奨学金などの申請書

C. 証明発行手数料 300 円（推薦書は和文 500 円、英文 1,000 円）

通学割引証の発行について

□本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数が少なくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を職員室のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので、卒業まで大切に使用してください。

□「通学割引証」の有効期限は 1 ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。

その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。

詳細は、『学務の手引き 2022 年度版』（P.28）をよく確認してください。

（注意事項）※通学用割引回数券は通学以外の目的による使用や本人以外の使用は認められていません。

※割引証の申請は年間 40 回までです。

※割引証の有効期限が切れてしまった場合は職員室にて期日を訂正します（訂正は 1 回限り）。

各種奨学金、給付金について

□現在募集中の奨学金について下の表に記載しています。

※各種奨学金・給付金によって、所得の制限や成績など、申し込みの条件が違います。募集要項や申請書類を確認して申し込んでください。

※予算枠や申請条件がある奨学金等は、申請しても採用にならないことがあります。

【在学募集】（高校在学中に給付・貸与される奨学金）

A. 学校をとおして申込むもの

	名 称・内 容・金 額	ホームページ	申込締切日
貸与	京都府高等学校等修学資金貸与制度（無利子貸付） （対 象）親権者が京都府内に居住し、世帯全体の所得が京都府の定める基準額に該当する方であること等 （貸 与）月額 30,000 円以内 （貸与者）京都府 （振込時期）申請時期による ◆書類は学校で受取	 ＜コチラをクリック＞	随時
貸与	滋賀県奨学資金 （対象）保護者が滋賀県に居住し、経済的理由のために修学が困難な生徒 （貸与月額）30,000 円～35,000 円 ※予算の範囲内で随時貸与されるため、予算が無くなった場合は貸与や募集を中止することがあります。 ◆書類は HP より各自請求 ⇒	 ＜コチラをクリック＞	随時

B. 各自が直接、奨学金取扱い窓口へ申し込むもの

	名 称・内 容・金 額	ホームページ	申込締切日
貸与	公益財団法人 交通遺児育英会奨学生（無利子） （対象）保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障がいのために働けなかったりして、経済的に修学が困難な生徒 （貸与）月額 20,000 円、30,000 円、40,000 円から選択 ※他の奨学金制度と併用可 ◆書類は HP より各自請求 ⇒	 ＜コチラをクリック＞	随時 2023 年 1 月 31 日(火) 最終期限
給付	アフラック 小児がん経験者奨学金制度 （対象）・18 歳未満で小児がんを発症した小児がん経験者 ・2023 年 4 月時点で高等学校に在学予定の方 ・奨学金申請時における前年度の世帯収入または所得が基準の上限を超えない方（詳細は募集要項で確認してください） （採用）全国で 30 名程度 （月額）給付 20,000 円 ※推薦兼成績証明書の発行手数料 500 円が必要です （不採用でも返金できません） ※作成する書類が多くあります。早く丁寧に準備してください。 ◆書類は学校で受取	 ＜コチラをクリック＞	2023 年 2 月 28 日(火) 消印有効
給付	アフラック がん遺児奨学金制度 （対象）・主たる生計維持者を「がん」により失った遺児 ・2023 年 4 月時点で高等学校に在学予定の方 ・奨学金申請時における前年度の世帯収入または所得が基準の上限を超えない方（詳細は募集要項で確認してください） ・直近の評定平均値が 3.5 以上の方 （採用）全国で 140 名程度 （月額）給付 20,000 円 ※推薦兼成績証明書の発行手数料 500 円が必要です	 ＜コチラをクリック＞	2023 年 2 月 28 日(火) 消印有効

	(不採用でも返金できません) ※作成する書類が多くあります。早く丁寧に準備してください。 ◆書類は学校で受取		
--	---	--	--

【予約募集】 3年次生対象（大学や専門学校等に進学後に給付・貸与が始まる奨学金）

	名 称・内 容・金 額	ホームページ	申込締切日
給付 + 貸与	公益財団法人 交通遺児育英会奨学生（無利子） （対象）2023年4月に大学・短大に進学予定の方 保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い 後遺障がいのために働けなかったりして、経済的に修 学が困難な学生 （貸与）月額4万円、5万円、6万円から選択 （うち2万円は給付） ※他の奨学金制度と併用可 ◆書類は HP より各自請求 ⇒	 交通遺児 ＜コチラをクリック＞	随時 2023年1月31日(火) 最終期限

さくら連絡網登録のお願い

- さくら連絡網をまだ登録していない人は、すぐに登録をしてください。学校からの大切な連絡が届きます。登録方法がわからないときは担任に相談してください。

この学校通信は、「やさしい日本語」を使っています。

本校には様々な国にルーツをもつ生徒や、障がいをもつ生徒が在籍しています。

「やさしい日本語」とは、すべての人に伝わりやすい「かんたんなことば」を使った日本語のことです。

必要な情報を届けるために、学校通信では伝え方の工夫をしています。





今月の聖句

「主よ、あなたの僕たちが、思い切って大胆に御言葉を語ることができるようにしてください。どうか、御手を伸ばし聖なる僕イエスの名によって、病気がいやされ、しるしと不思議な業が行われるようにしてください。」

(使徒言行録 4 章 29～30 節)

聖書の中には、沢山の祈りの言葉が記されています。生まれて間もないキリスト教会の中で、仲間のために神さまに捧げられていた祈りを見ることができます。そこにあるのは、いずれも本気の祈りです。仲間のために、本気で心を配ったのです。その祈りは一度ではなく、朝も昼も晩も、祈りの度に、仲間のことを覚えて、神さまの祝福と支えがあるように祈る。またそれは、ただ祈るだけでなく、具体的に支えの為に働くことも含まれています。つまり、お祈りをするということは、その相手とこれからも、祈りを通じて関わりを持っていく、覚え続けるということの意味しているのです。

お祈りの重みが分かってくると、私たちは安易に「お祈りしています」と言うことができなくなります。しかし、本当に祈り合う関係を与えられるならば、それは、本当に幸いなことです。

新しい年 2023 年を迎え、皆さんは新しい多くの出会いを経験されるでしょう。また、嬉しいことも、困難なことも様々なものが生じてくるでしょう。その歩みの中で、隣人(同級生・友人)のために「祈る」、そして隣人から「祈ってもらう」、この「祈り合う」関わりを、是非皆さんに持っていただきたいと心から願います。大阪 YMCA の皆さんの上に、神さまの祝福が豊かにありますように！

(藤川義人牧師 日本基督教団奈良高畑教会)

